



自由クラブ
代表
牧野泰広

令和5年度予算大綱
について

問 高齢者の生きがいづくりとリカレント教育について伺う。

答 社会において役割があることや、長年培った能力や特技などを生かせる場を広げ、リカレント教育的な機会提供も展開の視野に入れ、高齢者の生きがいづくりにつなげていく。

問 市民病院の安定経営として、MRI装置導入について伺う。

答 10月の実施開始を目指し、健康診断事業へのMRIによる全身がん検査のオプション導入を予定していく。

問 公共交通対策として、交通弱者の移動手段の確保について伺う。

答 蒲郡北部地区の清田町及び水竹町で5年3月から乗継タクシー事業の実証実験を開始



蒲郡市民病院

した。今後も、市民の方、特に高齢者の方が、運転免許証を返納後も、安心して生活できる公共交通ネットワークの充実に努めていく。

問 サークキュラーシテイの進捗状況を伺う。

答 4年度は、実装準備段階としてアクシヨンプランの策定、メルカリグループ等との官民連携に取り組んだ。5年度は実装段階として実証実験、ビジネスマッチング、市民向けセミナーの開催、自治体版サステナビリティレポートを作成し、他の地域や事業者と共創することでサーキュラーシテイの推進を図っていく。



市政クラブ
代表
鎌田篤司

市の防災について

問 避難先及び避難行動と周知について伺う。

答 行政の避難所だけでなく、親戚及び知人家、ホテル及び旅館、自宅が避難先となる。防災訓練や出前講座を通じて啓発活動を行う。

市の保健行政と市民病院について

問 新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されるが、今後の医療体制を伺う。

答 診療体制は、医師会と協議し、連携を図り、市民が安心して医療機関を受診できる体制を確保していく。

人にやさしいまちづくりについて

問 住みやすい環境をつくる中で、公園施設の整備計画及びJR大塚駅と三河塩津駅のエレベーター設置を伺う。



JR 三河塩津駅

塚駅と三河塩津駅のエレベーター設置を伺う。

答 令和2年度に公園施設長寿命化計画を策定、3年度から計画的に更新を進めている。また、駅のバリアフリー化をJR東海と話し合った。エレベーター設置の課題を研究する。

特色ある学校教育の充実について

問 市の郷土の歴史を学ぶことについて伺う。

答 西部小6年生は、地元の上ノ郷城跡や鶴殿家について調べ、リーフレットを作成した。博物館では、戦国時代の蒲郡を学べる企画展の開催と解説冊子の発行を考えている。



公明党市議団
代表
松本昌成

中長期的視点に
立った財政運営

問 財政需要を伺う。

答 第六次蒲郡市財政健全化改革チャレンジ計画の策定に取り組みしており、扶助費と公共施設等の整備費用が増加すると見込んでいる。

支えあい、安心と
活力ある社会の構築

問 若年がん患者在宅療養支援事業の導入について伺う。

答 現状は公的な支援制度がなく支援の必要性は認識しており、実施に向け検討していく。

問 自治体DXとして市民通報システムの構築及び検討状況を伺う。

答 LINEを入口とした市民通報システムの導入を進めていく。

安心して安全な子育て・
教育環境の整備



問 蒲郡市のインクルーシブ教育の方向性について伺う。

答 設置検討中の市立特別支援学校を中心に、インクルーシブ教育を推進し、子どもたちの個の状況に応じた、連続性のある多様な学びの場を創っていく。

老朽水道管の整備

問 今回の漏水事故を受け、今後の水道施設整備計画について伺う。

答 西部送水管、中央配水管の更新に加え、南山配水管を令和5年度から前倒しして実施する。全体事業費は10億円、期間は14年度までの10年間の見込み。